へ行って買い物しよったんですよ。そしたら2人の30代くらいの若いしがパッと走ってきて、「リーゼント刑事さん一緒に写真撮ってください」って。そんなんよくあるんで「いいよいいよ」と撮ったんですよ。その子が「僕、秋山さんとこうやって写真撮らしてもろたんで絶対真面目になります」と。そうやって言ってくれるって、一瞬でも更正する気持ちになってくれたっていうのが嬉しいんです。

市長　秋山さんのトレードマークはリーゼントですが、このリーゼントへのこだわりというのはお話していただけるんですか。

秋山　これは私が矢沢永吉さんの大ファンでね。私が14歳ですよ。中学2年生の時に、ラジオから「君は Funky Monkey Baby」の歌を聞いたときに鳥肌が立って、これ誰なんだろうと思って翌日にすぐに徳島市まで行ってレコードを買ったんですよ。レコードにCAROLの矢沢永吉さんが載っとってリーゼントだったんよね。よーし、俺もリーゼントしてロックシンガーになると思わなんだけど格好に憧れてリーゼントにしたんよね（笑）。それから1978年、自分が高校卒業する年なんですが、矢沢永吉さんの「成り上がり」っていう本が出て、卒業する前に川島高校の柔道部の後輩が「成り上がり」を買ってプレゼントしてくれたんですよね。それを読みまくって永ちゃんの生き様っていうんにやっぱり憧れて、自分もその「成り上がり」を読みながら、永ちゃんは2番じゃ駄目、1番じゃないと駄目みたいな語録があるんですけど、まだまだ刑事にもなってないけど絶対いつか日本一の刑事になって徳島県守ってやるわ！みたいな。永ちゃんの本がそのまま自分のパワーになったんです。

市長　人生のバイブルみたいなもんですね。

秋山　そうですね。単純なんで、刑事になったのは小学校4年生の時に泥棒が夜中にガラスを割って家に入って、そこに刑事さん来てくれてその人が「僕よ、安心せい。おっちゃんが逮捕してやる」って、その一言で僕も将来、絶対刑事になるって思ったくらいそんな単純な人生で62歳までできました。

　けど、やっぱり故郷川島、吉野川市っていうのは自分が生まれ育ったところなんで本当に恩返しがしたい。将来は自分のお墓もやっぱり川島にしたいっていう気持ちはありますよね。

市長　話は変わりますが、秋山さん学生時代、川島町にある二ツ森の神社で合宿をやったっていう、それが伝説とかで（笑）。

秋山　そうなんですよ（笑）。本にも書いてますけどね、ようあれ親も許したなと思います。

市長　そういう逸話が僕好きで（笑）。

秋山　10歳の頃、夏休みに1週間か10日くらい山にこもって、小さいテントを張って千本突きや千本蹴りをしてましたね。あの頃は鉄下駄っていうのが売っとったんですよ。鉄下駄を買って鉄下駄を履いて蹴りの練習して豆で血だらけだったんですけど、極真空手の大山先生が山ごもりしたっていうことを本に書いてあって、自分も極真空手を習ってたんでやっぱり犯人を捕まえる時に絶対強くなかったらあかんって子どもながらに思っていましたね。

市長　凄いですね。やっぱりこれと思ったら突き詰めるそのパワーというか。

　本市の成人式（今年から二十歳を祝う会に名称変更）にもかけつけていただき熱い気持ちを若者へ伝えてくれましたね。

秋山　基本的に世のため人のため、そして犯罪のない社会にしたいってそういう活動がしたいと思っています。きれい事になってしまうけど、やっぱりいろんな被害者を見てきてるんで、被害者の辛さっていうのを知ってるんで、一人でも減らしたいっていうのはありますね。まだまだ元気なうちにいろんなことを挑戦したいと思っています。もう一つは基本的にはさっき言った犯罪のない社会、自分個人としたらたまたまホリプロにスカウトされた、これが転機なんで、自分も今まで62年間やったことないことも挑戦していこうかなと思うんです。

市長　なるほど。体力的には今でも日々鍛えて。

秋山　そうですね。東京でジョギングをしたり筋トレはやってますね。東京は人が多いんで、もし目の前で犯罪があったら絶対現行犯逮捕する（笑）。現行犯逮捕っていうのは一般市民もできるんで。

市長　そういう場面に出くわす可能性もあるかもしれませんもんね。

　それでは、最後になりますが、本市出身でメディアにおいても活躍されている方なので、今後とも物産とかイベントとかそういったところでいろいろご依頼をさせてもらって、ご活躍いただけたらと思います。

秋山　ぜひぜひ。もう今はね吉野川市のためだったらなんでもやろうと思ってるんでなんか行事ごとがあったら遠慮なしに呼んでくれたら飛んできますので。

市長　ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

秋山　ありがとうございました。

徳島県知事選挙および徳島県議会議員一般選挙の投票日は、４月９日（日）です

１．投票日当日の投票時間と投票場所

投票時間　午前７時から午後８時まで（山川第１０投票所は午前７時から午後７時まで）

投票場所　徳島県知事選挙の告示日（３月２３日）以後に送付される投票所入場券に記載された投票所

※投票所の場所（地図）については、**市ホームページ**で確認してください。

市ホームページ
二次元コード

２．注意事項

ア．投票には、投票所入場券を各自切りはなし、本人が投票所に持参してください。（もし忘れても投票できます）

イ．投票には持参した筆記用具（鉛筆やシャープペンシルなど）を使うことができます。

３．期日前投票について

期日前投票の期間	徳島県知事選挙 徳島県議会議員一般選挙	３月24日（金）～４月８日（土） ４月　１日（土）～４月８日（土）

※３月24日（金）～31日（金）の間は、徳島県知事選挙しか投票できません!!

期日前投票の時間	午前８時３０分　から　午後８時まで
期日前投票所の場所	吉野川市役所 本館１階１１１会議室　または　山川公民館 大ホール
期日前投票宣誓書の提出について	期日前投票の際には、選挙の当日に投票に行けない旨の宣誓書の提出が必要です。宣誓書は投票所入場券裏面に印刷しておりますので事前に記入して持参してください。また、市ホームページや期日前投票所にも準備していますので利用してください。

４．不在者投票について

一定の事由により投票所や期日前投票所に行けない方は、不在者投票制度を利用して投票することができます。主には下記の３つの方法があります。

① 本市以外の市区町村に滞在している場合
（滞在先の市区町村の選挙管理委員会における不在者投票）

② 病院や老人ホームなどに入院・入所している場合
（指定病院などにおける不在者投票）

③ 身体障がい者や寝たきりの方が郵送などにより自宅で行う場合
（郵便などによる不在者投票）

※それぞれの投票方法については、市ホームページを確認するか早めに選挙管理委員会事務局に問い合わせください。

５．開票について

開　票　日　時	４月９日（日）　午後９時から（予定）
開　票　場　所	吉野川市交流センター　　川島町桑村２８２７番地７０

＜開票所での参観について＞

開票所での参観を希望する方は、下記の事項に協力をお願いします。

- あらかじめ検温を実施（37.5度以上の発熱など、体調が優れない方は参観を控えてください）
- マスクの着用および咳エチケット　●開票所内のソーシャルディスタンス
- 入場時の手指消毒　●入場時の検温と受付簿（氏名および連絡先）の記入
- 帰宅後の手洗い・うがいの励行　●混雑時の入場制限

●問い合わせ　**選挙管理委員会　☎22-2211　FAX22-2245**